

## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月3日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン 上場取引所 東  
 コード番号 8253 URL <http://www.saisoncard.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林野 宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 大阿久 学 TEL 03-3982-0700  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	61,501	△4.6	12,124	7.5	15,600	21.4	10,731	8.7
24年3月期第1四半期	64,480	△11.9	11,282	△0.7	12,845	2.1	9,875	46.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 10,111百万円 (6.9%) 24年3月期第1四半期 9,456百万円 (109.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	58.44	58.33
24年3月期第1四半期	53.78	53.75

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,153,680	361,397	16.6
24年3月期	2,155,906	355,727	16.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 358,300百万円 24年3月期 352,695百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	123,500	△3.2	20,000	△8.4	23,500	△5.9	13,000	△25.8	70.79
通期	250,000	2.5	43,000	34.9	50,000	29.6	29,000	206.8	157.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	185,444,772株	24年3月期	185,444,772株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,811,610株	24年3月期	1,811,527株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	183,633,196株	24年3月期1Q	183,634,633株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社では、ホームページにて、事業・業績に関する補足説明資料及び四半期決算短信の英訳（要約版）を提供しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要などを背景に、緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州の債務危機による海外経済の減速懸念や株式市場の低迷など、先行き不透明な環境下で推移いたしました。

また、当社が属するノンバンク業界においては、クレジットカードの利用領域拡大に伴いカードショッピングは拡大基調にあるものの、貸金業法の改定によってカードキャッシング市場規模は縮小しており、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況において当社は、クレジットカードを中心としたキャッシュレス決済の拡充、ネットを活用したフィービジネスの強化、リース事業やファイナンス事業などノンバンク化の推進、債権管理の強化と事業の筋肉質化など、新成長戦略の基盤づくりに努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

	(百万円)				(円)
	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
当第1四半期連結累計期間	61,501	12,124	15,600	10,731	58.44
前第1四半期連結累計期間	64,480	11,282	12,845	9,875	53.78
伸び率	△4.6%	7.5%	21.4%	8.7%	8.7%

営業収益は、主力の「クレジットサービス事業」では、顧客基盤拡大の取り組みとして、高稼動・高単価の見込まれる「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」の会員募集を継続して強化するとともに、各提携先企業及びその店舗・テナントとの関係強化により、両者一体となった提携カードの会員募集に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間の新規カード会員数は60万人、当第1四半期連結会計期間末のカード会員数は2,477万人（前期末比0.1%増）となりました。

また、カード取扱高拡大の取り組みとして、ビジネスシーンや旅行・サービス業など多様な企業と、カード利用特典の付与を通じて顧客を相互に送客し合うビジネスモデルの構築を推進したことにより、ショッピング取扱高は8,617億円（前年同期比5.2%増）と順調に推移いたしました。

さらに、ネットを活用した収益力の強化として、ネット会員を730万人（前期末比4.9%増）に増強するとともに、インターネットショッピング等で「永久不滅ポイント」が貯まるポイントサイト「永久不滅.com」の利用促進によるフィービジネスの拡充に注力いたしました。

しかしながら、貸金業法改定の影響等によりカードキャッシング残高が3,055億円（前期末比5.1%減）と減少したことに伴い、カードキャッシング収益が減少した結果、同事業全体では減収となりました。

「リース事業」では、リース既存取引先との信頼関係強化及び新規提携販売店の拡大により、リース取扱高が263億円（前年同期比17.1%増）と拡大した結果、増収となりました。

「ファイナンス事業」では、信用保証事業において提携金融機関との営業・管理両面にわたる密接な連携により保証残高が1,771億円（前期末比5.0%増）と順調に推移した結果、増収となりました。

「不動産関連事業」では、売上高が減少したことにより減収となりました。なお、連結子会社の㈱アトリウムが営む不動産関連事業の再構築に伴い、継続事業と撤退事業に区分し、当第1四半期連結累計期間より撤退事業に関連する損益を営業外損益として計上しております。

「エンタテインメント事業」では、東日本大震災の影響（一部店舗の休業・営業時間短縮など）を受けた前期と比較して売上高が増加した結果、増収となりました。

以上の結果、営業収益は615億1百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

営業費用においては、債権管理の強化により債権の健全化が進展したこと及び弁護士・認定司法書士等による第三者介入債権が沈静化しつつあることにより貸倒関連費用が60億56百万円（前年同期比29.8%減）と減少した結果、営業費用は493億77百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

以上の結果、営業利益は121億24百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

経常利益は、カード合弁会社の業績が順調に推移した結果、持分法投資利益が14億82百万円（前年同期比146.5%増）と貢献したこと等により、156億円（前年同期比21.4%増）となりました。また、当第1四半期連結累計期間より、オンラインチケットサービス「e+（イープラス）」を運営する㈱エンタテインメントプラスを持分法適用の関連会社を含めております。

以上の結果、四半期純利益は107億31百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

1株当たり四半期純利益は58円44銭となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、割賦売掛金等の減少により、前連結会計年度末と比較して22億26百万円減少し、2兆1,536億80百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、未払法人税等が71億88百万円減少したことにより、前連結会計年度末と比較して78億96百万円減少し、1兆7,922億82百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して56億70百万円増加し、3,613億97百万円となりました。この増加分のうち、利益剰余金が63億2百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想につきましては、前回公表（平成24年5月16日）の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

連結子会社の㈱アトリウムが営む不動産関連事業の再構築に伴い、継続事業と撤退事業に区分し、当第1四半期連結累計期間より撤退事業に関連する資産を投資その他の資産の「整理事業関連資産」に、撤退事業に関連する損益を営業外収益の「整理事業関連利益」に、それぞれ区分掲記しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	60,085	59,602
割賦売掛金	1,379,146	1,324,094
リース投資資産	218,389	219,063
営業投資有価証券	16,616	16,045
販売用不動産	183,784	85,668
買取債権	10,315	9,859
その他のたな卸資産	1,251	1,250
その他	40,499	40,570
貸倒引当金	△95,172	△74,728
流動資産合計	1,814,916	1,681,426
固定資産		
有形固定資産	63,136	56,363
無形固定資産	98,938	99,694
投資その他の資産		
整理事業関連資産	—	152,141
その他	180,821	182,157
貸倒引当金	△2,257	△18,476
投資その他の資産合計	178,563	315,822
固定資産合計	340,638	471,880
繰延資産	350	373
資産合計	2,155,906	2,153,680
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	240,949	239,499
短期借入金	234,190	213,610
1年内返済予定の長期借入金	192,124	211,076
1年内償還予定の社債	10,225	30,225
コマーシャル・ペーパー	32,000	65,000
1年内返済予定の債権流動化借入金	41,079	43,530
リース債務	1,973	1,761
未払法人税等	9,465	2,276
賞与引当金	1,984	1,601
役員賞与引当金	153	29
利息返還損失引当金	13,246	11,794
商品券回収損失引当金	182	178
割賦利益繰延	5,840	5,952
その他	41,298	39,773
流動負債合計	824,713	866,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	210,662	190,662
長期借入金	619,722	600,369
債権流動化借入金	44,872	34,574
リース債務	2,953	2,613
役員退職慰労引当金	92	59
債務保証損失引当金	4,067	4,273
瑕疵保証引当金	16	16
ポイント引当金	70,661	70,726
利息返還損失引当金	11,573	11,331
資産除去債務	830	839
負ののれん	329	246
その他	9,683	10,260
固定負債合計	975,465	925,974
負債合計	1,800,178	1,792,282
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	75,929	75,929
資本剰余金	84,838	84,838
利益剰余金	189,535	195,838
自己株式	△6,116	△6,116
株主資本合計	344,186	350,489
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	10,044	9,323
繰延ヘッジ損益	△1,535	△1,512
その他の包括利益累計額合計	8,508	7,810
新株予約権	0	0
少数株主持分	3,032	3,097
純資産合計	355,727	361,397
負債純資産合計	2,155,906	2,153,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業収益</b>		
クレジットサービス事業収益	50,000	47,460
リース事業収益	3,618	3,630
ファイナンス事業収益	3,784	4,128
<b>不動産関連事業利益</b>		
不動産関連事業収益	12,533	9,128
不動産関連事業原価	8,667	6,390
不動産関連事業利益	3,865	2,737
<b>エンタテインメント事業利益</b>		
エンタテインメント事業収益	17,384	19,962
エンタテインメント事業原価	14,329	16,494
エンタテインメント事業利益	3,054	3,467
<b>金融収益</b>	155	76
営業収益合計	64,480	61,501
<b>営業費用</b>		
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	2,987	1,574
貸倒引当金繰入額	6,825	3,841
利息返還損失引当金繰入額	999	1,279
債務保証損失引当金繰入額	806	936
支払手数料	11,639	12,495
その他	24,855	25,336
販売費及び一般管理費合計	48,112	45,463
金融費用	5,084	3,914
営業費用合計	53,197	49,377
営業利益	11,282	12,124
<b>営業外収益</b>		
受取利息	9	9
受取配当金	555	550
負ののれん償却額	93	82
持分法による投資利益	601	1,482
整理事業関連利益	—	1,045
その他	349	333
営業外収益合計	1,609	3,503
<b>営業外費用</b>		
支払利息	14	10
投資事業組合等分配損	9	8
その他	22	7
営業外費用合計	46	26
経常利益	12,845	15,600



(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	9	0
関係会社株式売却益	7,140	—
特別利益合計	7,149	0
特別損失		
固定資産処分損	—	17
投資有価証券売却損	—	13
災害による損失	105	—
その他	1	6
特別損失合計	107	37
税金等調整前四半期純利益	19,887	15,563
法人税、住民税及び事業税	5,887	2,155
法人税等調整額	4,092	2,597
法人税等合計	9,979	4,753
少数株主損益調整前四半期純利益	9,907	10,809
少数株主利益	31	78
四半期純利益	9,875	10,731

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,907	10,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△699	△736
繰延ヘッジ損益	△22	23
持分法適用会社に対する持分相当額	269	13
その他の包括利益合計	△451	△698
四半期包括利益	9,456	10,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,425	10,033
少数株主に係る四半期包括利益	30	77

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテイ ンメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	50,149	3,618	3,791	3,865	3,054	64,480	—	64,480
セグメント間の内部営業収益又は振替高	230	6	61	21	0	319	△319	—
計	50,379	3,625	3,852	3,887	3,054	64,799	△319	64,480
セグメント利益	6,837	1,207	1,807	1,034	480	11,368	△85	11,282

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテイ ンメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	47,536	3,630	4,128	2,737	3,467	61,501	—	61,501
セグメント間の内部営業収益又は振替高	246	6	61	22	0	336	△336	—
計	47,782	3,637	4,189	2,760	3,468	61,838	△336	61,501
セグメント利益	7,243	1,899	2,224	177	625	12,170	△46	12,124

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。